

委員会	テーマ	市民からの主なご意見	現時点での議会の考え方
文教産業委員会	移住定住雇用産業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く場所がない。(若者の雇用の場の確保が課題)</li> <li>高山市には規模が小さい企業や個人経営が多く、後継者のなり手がいない。支援の充実を(伝統工芸についても同様、後継者が自立できるまでの何かよい支援策はないか)</li> </ul>	<p>課題としてとらえており、これまでも「何で稼ぎ」「どう雇用の場を創出していくのか」を明らかにするような取り組みを行うよう政策提言していますが、実効性のある取り組みを進めることができるよう引き続き調査・研究を進めます。</p>
	観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の増加は、長く続くのか懸念がある。</li> <li>地域の特色ある財産を活かした観光メニューをPRしてほしい。</li> <li>外国人観光客に対する配慮(地域・宗教)が足りているか。</li> </ul>	<p>観光については、行政・民間ともに不断の努力がなされ、先進的な取り組みを行われており、表彰を受けるなど高く評価されています。</p> <p>その中で、これまでも、中長期的な視点に立った観光振興ビジョン(仮称)の策定について提言していますが、新たな価値観による体験型観光などのニーズや外国人観光客への配慮など、ソフト面での更なる支援も含めて調査・研究を進めます。</p>
	スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>こどもの育成を考え、スポーツ施設の整備・充実が必要ではないか。</li> </ul>	<p>子どもの育成だけでなく、市民の健康維持やコンベンション・スポーツ観光といった視点からも、20年後、30年後も活用できるような施設を総合的に構想するよう提案したいと考えています。</p>
	教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童減少による学校の統廃合はあるのか。</li> <li>小中一貫教育は、意義のある教育と感じている。</li> </ul>	<p>地域における学校教育のあり方、小中一貫教育、中高連携等について、課題として捉えており、引き続き調査・研究を進めます。</p>
基盤環境委員会	空き家	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理されていない空き家は、美観を損なうだけでなく、防火防犯の視点でも対応をお願いしたい。</li> <li>危険な空き家について、事故が起こる前に対策をお願いしたい。</li> </ul>	<p>先進市の視察を行うなど調査・研究を進めています。</p> <p>市は、平成28年に現地調査を行い市内における空き家を2,238戸と把握し、所有者等へのアンケート調査を実施しています。そのうえで、関係機関の代表者からなる高山市空家等対策協議会において、「空家等対策計画」を策定すべく議論が進められており、その素案が示された段階で市民意見が反映できるよう取り組みます。</p>
	ごみ処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>新ごみ処理施設の建設については、地域住民の不安、行政の十分な対応を求める声が寄せられました。</li> </ul>	<p>行政には地域住民に十分な説明を行うよう、指摘しています。</p> <p>新ごみ処理施設については数年にわたる議論を踏まえ、市として判断するタイミングに来ており、地域の皆さんのご意見を踏まえ慎重に議論していきます。</p>
	公共交通渋滞解消	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の通院や買い物、高校生の通学の足として、路線の見直しや増便など公共交通の利便性を高めてほしい。</li> <li>バス停の位置、屋根やベンチのないバス停を使いやすく整備してほしい。</li> <li>伝建地区周辺の観光バス増加による混雑を解消して欲しい。</li> </ul>	<p>これまでも先進市の視察など調査・研究に取り組んでいますが、公共交通活性化協議会での議論を踏まえ、市民の利便性向上の方策について政策提言できるようさらに調査・研究を進めます。</p> <p>下町での社会実験や交通誘導による迂回・分散化など、渋滞対策について調査・研究を進めます。</p>
	除雪	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢化が進む中、除雪には配慮をしてもらいたい。</li> <li>決められた時間までに除雪してもらいたい。</li> </ul>	<p>市道除雪の方針・除雪体制の維持などの課題を認識しており、除雪業者の現状も踏まえてよりよい除雪のあり方について調査・研究を進めます。</p>